



市民伝言板 /

●八千代伝統文化親子教室特別講座・江戸がたりを楽しもう 人情味にあふれていた江戸時代のことを現代に伝える読み語り。子どもはもちろん大人も楽しめます。5月25日(土)午前10時30分～11時30分。緑が丘公民館。受講希望者は当日直接会場へ。八千代伝統文化普及会・奥山 ☎090-9014-3181 ☎459-9360 〆 yachiyodentoubunka@gmail.com

●紙芝居まつり 紙芝居・パネルシアターなど年齢に合わせた楽しいおはなし会です。先着40人。5月26日(日)幼児～小学生の部午後1時～1時40分。小学生～大人の部午後2時15分～3時30分。福祉センター。語りの会やちよ・真鍋 ☎080-6502-4455 〆 manabe445@yahoo.co.jp

●手話のたまり場 耳の聞こえない人も聞こえる人も雑談のような感覚で自由におしゃべりしませんか。手話を学びたい人、耳の聞こえない人と交流したい人は大歓迎です。5月29日(水)午前10時～正午。福祉センター。八千代身体障害者福祉会きらめき支援センター ☎485-8822

●八千代市伝統文化和装礼法親子教室・全10回 浴衣の着付けとマナーを親子で学びます。定員30人。6月22日・29日、7月13日・27日、8月31日、9月7日・21日、10月5日・19日、11月2日いずれも土曜日午後2時～4時。八千代台東南公民館。5歳～高校生3,000円、大人5,000円(10回分)。八千代市伝統文化和装礼法親子教室実行委員会 ☎474-8030 ☎474-8101 〆 kksiu0525@gmail.com

●ワイワイみんなの歌会 皆さんのリクエストで楽しく歌いましょう。女声合唱団コールひばりが出演。6月2日(日)午後2時～4時30分。八千代台文化センター。申し込み不要。ワイワイ音絵体クラブ・加藤 ☎482-5228

おめでとうございます(敬称略)

春の叙勲

【旭日双光章】

▶農業振興功労 長岡 功(萱田)

【瑞宝小綬章】

▶防衛功労 森本 章二(上高野)

【瑞宝双光章】

▶国土交通行政事務功労 樋口 清司(村上南) 危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章】

▶消防功労 横山 貢(勝田台北)

【瑞宝単光章】

▶警察功労 後藤 貴志(高津)

▶防衛功労 田村 健二(大和田新田)



▲あいさつする八千代ユネスコ協会齊藤会長

OKAMURA SDGS BASEがオープンしました

3月30日に高津の(株)オカムラホーム旧本社ビルで「OKAMURA SDGS BASE」のオープニングイベントが行われました。八千代ユネスコ協会が同社から建物の提供を受け、地域の住民や子どもたちの居場所づくりを通じてSDGsの貢献につながる活動を行う拠点として活用します。施設の利用などについての問い合わせは、同協会 〆 yachiyo.unesco@gmail.comへ

(株)千葉薬品と包括連携に関する協定を締結しました

ドラッグストア「ヤックスドラッグ」を運営する(株)千葉薬品と包括連携に関する協定を締結しました。高齢化が進む地域課題への対策として同社で働く管理栄養士や保健師、薬剤師などの専門職員による健康セミナーの開催や災害時における物品等の提供など、幅広い分野での連携を図ります。



▲服部市長と齋藤昭生代表取締役社長(右)

ミニ・ガイド

■精神障害者家族対話の集い 精神障害者を身内に持つ家族を対象に、「令和6年度 精神障害者への福祉について」をテーマにした対話の集いを行います。講師は習志野保健所の相談員です。5月23日(木)午後1時30分～3時45分、プラッツ習志野(習志野市中央公民館)北館集會室1。申し込みは、電話またはファクスで習志野八千代心の健康を守る会・渡邊 ☎453-6760へ

■印旛沼観光船による印旛沼観察会 観光船に乗って印旛沼の観察会を実施します。印旛沼流域市町在住の人120人。応募者多数の場合は抽選。

▶日時 6月25日(火)※悪天候の場合は、28日(金)に順延 ▶場所 佐倉ふるさと広場 ▶参加費 100円(保険料込み) ▶問合せ・申し込み先 (公財)印旛沼環境基金 ☎043-485-0397 https://www.i-kouiki.jp/imbanuma/ 申込締切は6月3日(月)午後5時まで

■紙おむつの当て方教室 適切な紙おむつの使い方や選び方、疑問に感じていることなど一緒に学びませんか。先着20人。

▶日時 7月5日(金)午後2時～3時 ▶場所 福祉センター ▶申し込み 6月28日(金)までに社会福祉協議会 ☎483-1171へ申し込み

■千葉県信用保証協会が創業スクールを開催 経験豊かな中小企業診断士が講師となり、創業計画の作成をサポートします。最終日には創業経験者からの講演も実施。必修課程の修了者は創業支援等事業の制度利用特典が受けられるようになります。別途申請必須。県内での創業を考えている人、創業して間もない人対象。抽選30人。

▶日時 7月13日～8月3日の毎週土曜日 ▶会場 幕張テクノガーデン ▶受講料 無料 ▶募集期間 5月31日(金)～6月14日(金) ▶申し込み 千葉県信用保証協会のWEBサイトより受付 ▶問い合わせ 千葉県信用保証協会 ☎043-239-3281

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

「井戸堀」は死語となりはて半世紀「キックバック」で肥ゆる為政者 (萱田町) 吉田 仁子
道の端に汚れた姿を見つけれ恥じ入るような雪の塊 (大和田) 井上 正則
葎だけあとで食べむと除けておき「きらい？」と伯父に食われて泣いた (八千代台東) 伊藤 浩子
蒼天に草帯かと見まごうにイチヨウ並木の突き立つ枝々 (米本団地) 橋 靖子
いぶかりつつ告知のなきを言いさして小さくなりし母の座したり (村 上) 新井 豊子
椅子のあるところ目ざして歩みゆくリュック背にして杖をつきつつ (八千代台西) 藤野 宏子
夫と吾張り合う事のままあれど二人揃いて今年は卒寿 (勝田台) 杉本美恵子
食細くなりし我にも食材の高き値札に足の止りし (村上団地) 菅野 紀子
百余年成長続けし大樫チップとなると聞けば寂しき (桑 橋) 野田 節子
選評 一首目、「井戸堀」とは政界に乗り出して私財を失い、井戸と堀しか残らないことをいうが、問題になっている「キックバック」は、その反対だという批判でもある。二首目、雪を擬人化した作品で、溶け始めた雪が身をよじって恥ずかしがっているようだ。三首目、食事の際、好きなものを後回しにした子どもの時の思い出。食べ物の恨みは忘れない。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

とんとんと叩きたくとも母は亡し 八千代台北 鈴木 高帆
ウグイスが先祖を呼ぶ墓参り 大和田 塔ヶ崎咲智子
胸ふくらみ木の芽ふくらむ春の鳥 村上団地 阿部ちえこ
尊富士三賞すべてひとまとめ 勝田台 芹田 慶玉
親の歳とうに超えても足りぬ思慮 緑が丘 黒木 麗
古希はまだ若手のうちよ長寿会 緑が丘 川崎 謙
四年間マスクの主治医どんな顔 八千代台北 下橋 政枝
浪費癖さすが引込物価高 勝田台 梶田きみ子
浪費せず固く生きたがサギに合う 勝田台 八巻ちほこ
追い風はいつまで待てばすでに古希 緑が丘 杉江 敏男
白内障術後驚愕妻素顔 緑が丘 橋本 静恵

防災無線自動電話応答サービス
0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます